



SDGsを漫画で学べる トイレットペーパー



あなたは普段、社会課題の解決にチャレンジする機会がありますか？忙しい日々の中で、どうしても自分ゴト化することは難しいと思います。

そこで、皆さんがホッと一息つけるトイレから社会課題を漫画でわかりやすく学ぶ、新感覚トイレットペーパーが完成しました！

あなたもトイレから世界に目を向けてみませんか？



代表・原田怜歩より



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

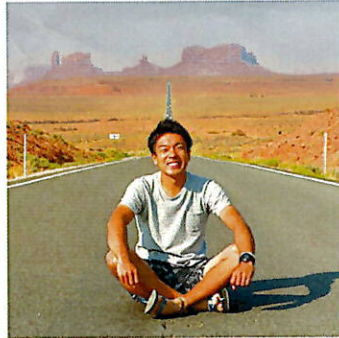


詳しい説明やトイレットペーパーのイラストはOfficial Websiteにて→

about us



・原田怜歩 (はらだらむ) 2003年生まれ、東京都出身。公文国際学園高等部2年、トビタテ！日本代表留学生。両腕を広げた長さは2mを超えるため、「タカアシガニ」という異名をもつ。中学3年時にアメリカへ2週間語学研修をした際に、無機質なトイレが原因でホームシックを突感。以来トイレ研究に没頭し、高校1年時にトビタテ！プロジェクトにて10ヶ月間アメリカハイトイレ留学を行い、アメリカにおけるジェンダーフリートイレの普及状況を調査。齋藤先生の教え子。



・齋藤 亮次 (さいとうりょうじ) 1989年生まれ、東京都出身。公文国際学園中・高等部教諭、早稲田大学教育・総合科学術院特別研究員。世界約50カ国・地域を旅する地理教師。「自ら考え、判断し、行動する／異質の他者を認める」を目標に掲げる学校に務める中で、リーダー・原田怜歩の異質な他者を認めるための仕組みづくりに共感。「Take action, make own mission」をモットーに、プロジェクトにジョイン。



・小山耕平 (こやまこうへい) 1995年生まれ、東京都出身。東京大学大学院卒業。(株)A.T.カーニーにて経営コンサルタント、(合)Cicakellにてチーフプロダクトマネージャー、(一社)日本クティディッチ協会にて代表理事。「面白きことは良きことなり」をモットーに、webプロダクトからマイナースポーツまで幅広い分野で活動。過去に100BANCH GARAGE PROJECTへ参加した経験を生かし、Plungerプロジェクトの成功をサポートするためにジョイン。齋藤先生とはキューバで出会い意気投合した旅友達。



・小森 未来 (こもりみく) 2000年生まれ、神奈川県出身。公文国際学園高等部卒業。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科在学。海老やイカ等の甲殻類が好物。あたたかい世界観を作るクリエイターを目指し、現在イラストやアニメーション作りを勉強中。プロダクトデザインの観点からPlungerに貢献すべくプロジェクトにジョイン。齋藤先生の元教え子。

by **Plunger**



公文国際学園